

洋書輸入協会特報

Special

Supplement

昭和43年9月

特 輯

特別合同セール

洋書輸入協会は海外洋書直輸入業者の協会です。その協会で今回、協会所属業者30社の参加協力のもとに第一回特別合同セールを開きます。これは、あらゆる分野の外国書籍を一堂に集めた即売会です。良書、珍本はもとより特別価格の書籍、専門書、辞典、美術書からポケットブック、ソノシートに至るまで展示いたします。なほ当日は特に、洋書相談コーナーを設けて、ご相談にも応じます。

御 挨 拶

秋爽涼十月、灯下正に親しむべき好季節、読書祭や文化祭等幾多の祭典にさがけて、私共洋書輸入協会はここに洋書の第一回秋季特別合同セールを行うことに相成りました。たまたま現在の洋書の輸入業は業歴漸く百年、又明治も百年と申しますので、今回の行事を“明治百年洋書まつり”と称することに致しました。参加社は三十、ソ連文献・イタリア文献 中国文献 東欧文献を交え、夫々独特の持味ある重要図書や格安品を多量に出品しまして、協会空前の企画の実現に一致協力いたしました。何卒ご光臨鑑賞又御買上げを賜り度く存じます。ただ何分、今回は協会初めての行事でありますので、万々不行届き勝であり、私共の理想からまだ遠いのであります。幸に御引立ご指導ご叱正を賜って、今後の合同セールへの大きい示唆を頂ければ誠に幸甚であります。

昭和四十三年九月

担当委員長 株式会社 国際書房

洋書輸入協会主催 才一回特別合同セール

場 所 古書会館二階 千代田区神田小川町3-22 (291) 5200

国電お茶の水 地下鉄丸の内線お茶の水 東西線竹橋 都電駿河台下 下車

日 時 10月11日(金) 12日(土) 13日(日)

10時~7時(但し日曜は6時まで)

担当委員 委員長 国際書房 副委員長 海外出版貿易

委 員 美術出版社、原書店、イタリア書房、北沢本店、関東書籍、ナウカ

これに関するお問合せは協会事務所(TEL 271-6901)へどうぞ。

座 談 会

— 合 同 セ ー ル —

出席者

全 員 匿 名

「洋書輸入協会ははじまってから何年になりますか？」

「かれこれ27年になります」

「おや、思ったより古いもんだな。その間、この様に合同してやるのは初めてですか」

「そうですね。フランス図書展示会みたいに協力してやった事がありますが、業界が自主的に合同してやるのは初めてでしょう」

「わかりかし、のんびりしている」(笑)

「そりや、何ですね。マア、今まで洋書業界ってものは少しおたくとまっていたんじゃないんですか」

「いえいえ、そんな、お高くなんて」

「いや、そう云うイミじゃなく、これは、とにかく洋書は大学や図書館、研究所などの買うもので一般の人の入手は難かしいんだと云う様な」

「ウーン、そんな気はないんだがなア」

「いやあるかもしれんよ」

「しかも、みな、一国一城の主。大きなお方はお大名」

「小さなお方は野武士の大將か」(笑)

「野武士はひどい。真面目な商売。いい加減では出来ません。こんな堅い商売はない」

「この人、冗談がわからないんかね」(笑)

「話をもどして」(笑)

「話をもどして、一国一城の主。連合して市場を開拓する気なんてまるでない」

「いや、あった」

「あっても気だけ。実質なものなかった。同業会としてはまことにのんびりしたものでした」

「みんな気がいいからね」

「今回も協会でおぜんだてをしたのじゃなくて、参加した各社の力の結集、もりあがりがかこまでもって来た。今までのめいめいのお客さんだけでなく、ひろくそれ以外の一般社会にアピールしたいのが望み」

「そう。洋書はつまりは書籍。誰でも新本が手に入る、ごく普通に買えるものだと云う事をね」

「誰でも知ってる」

「知ってると思っているのは僕らだけ、普通は知らないよ」

「そうかな。僕らのところへ子供も買いに来るけど。簡単に電話をかけて」

「もうける会社は違う」(笑)

「今回の参加は約30社あるんだ。それがめいめい専門分野をもっているから多彩だよな」

「うちなんか、どうも特色がない」

「特色がないのは全分野でもうけてるから。(笑)マアお互い、自分の得意のフィールドでは絶対他人にまけない。自分のところがお得意様に一番いいサービスが出来ると思っている」

「あたりまえ」(笑)

「そう云う気持と誇りが、この合同セールを成立させるんだ。そうやって、自分々々の特長を切磋琢磨させてゆく事によってより一層の能力をもち、より一層のサービスが出来る」

「その事、その事、他社のを横眼でみてウームだなんてね」

「この人何時もうちの事務所、のぞきに来るんだ」(笑)

「その意味でこの合同セールは一つの試験ですよ。上手に成功すればより一層能力にみがきをかける事になる」

「ひいてはお得意様の利益」

「だからみなさん揃っておいで下さい——かね」(笑)

「マア最初の試みだから内容がどんなになるかは全然予想出来ないけれど、今まで判ったものではどんなものが出品されるんですか」

「何しろこれだけの業者の集りでしょう。カバーする分野が実に広いですよね。こんなものがあったかね、なんて思っちゃう」

「うちなんかの感覚じゃこの“四部備要”(中華書局)なんて全然珍らしい。何ですか。これ」

「洋書専門にしちゃわかりかし大様ですね、これは中国三千年全部の古典を集大成した大系で全611巻」

「611巻!! 全部出品するんですか?」

「あまり大量すぎて全部出せば会場が埋ちまいますから」

「??」

「それは冗談としても一部お見せするわけです。古典、歴史、哲学、文学及び索引つき、全部原典からコピーしていますから、これさえあれば中国古典は全部わかる。早わかりの一助」

「全部読むなら一寸も早くない」

「集大成が出来たのは30年前の事、やっと再版に」

「わかりました。わかりました」

「これは、ゲーテ全集 140 万円」

「ワイマール版原典1887年!!」

「リプリントじゃないの」

「冗談じゃない。リプリントであるもんですか。ゲーテの全集として決定的なもの。だいたい、これは出版が完結するのに30年もかかっているんです。しかも大戦で焼けちゃって、残りでうられるものはいくらかもない。なにしろ勿論絶版ときてるんでアメリカなんかじゃひっぱりだこですよ。そもそもゲーテは——」

「昂奮しないで」

「いや、いや、事ゲーテとなると昂奮しますね。何しろ西ドイツは今回の敗戦の後何はともあれいち早くフランクフルトにゲーテハウス（ゲーテの生家）を再建し、ドイツ精神復興のよりどころとした位で、ゲーテは正にドイツの——つまり西欧文明の——」

「次いこう。次!!」

「東洋の古典、西洋の古典の次は」

「東西をつなぐ古典と云うなら、この“十字軍の歴史、はどうですか」(44万円)

「十字軍当時のヨーロッパ側、イスラム側の記録を全部集めて、フランス語とイスラム語の対書にしてあると云う」

「一種のロゼッタストーンですかね」

「これも文献としては非常に貴重なものなんです。出版部数も非常に限られていましたね。日本にあんまりないんじゃないでしょうか」

「社会科学ばかりですか、出品は」

「いえ、いえ、理工関係では知る人は知る、ウルマンの工業化学エンサイクロペディアの18巻揃い（20万8千円）がありますよ」

「"Weie rstrassの数学全集" "ガリレオのオペレ" なん

てのはどうですか」

「オペレってのは歌劇じゃなくて選集です。本物の全集は21巻もあって歴大なもので、これは選集になります。2巻で1万円」

「医学で珍らしいものと云えばロシアの“グレート・メディカル、エンサイクロペディア35巻”（10万円）、ドイツの Handbuch der Mikroskopischen Anatomie des Menschen（10冊）なんか、かわっているけど実用的だ」

「大きなものばかりならぶんですか」

「いや、いや100円均一のコーナーなんてのがありましてね。ペンギンをはじめとしてポケット、ブックなんか五六冊で100円というのがありましてね、ドカッと出るんじゃないですか」

「他にも美術書がかなり、それから地図のでかいのや小さいの」

「とてつもなくかわっていると云えば“ロンドンにおけるマルクスとエンゲルス”と云うのがあります」

「へえー」

「それが画集なんです。よく判らないけど、その方面の人が壁にかけるにはいいんじゃないんですかね」

「それからモンゴール〜モンゴール辞典なんてのどうですか」

「そう云えば辞書が多い。変わったのがあります」

「とにかく出品の幅が広い事、品物が豊富な事はたしかですね」

「価格も大部安いがある」

「ちっとも安くないのものもある」

「そんな事云はない、これで充分勉強しているつもりだ」(笑)

「そう云えば、今回都合で参加できなかった社が8社ばかりあるんです」

「お宅もそうじゃない」

「ウーム、やっぱり何や彼やとね」

「何や彼やと事情があるのは判ります。しかし、矢張り同じ協会の仲間ですから、なるべく全員一致でやりたいよね。我々、みんな同業者の集りだ」

「それにしても30社とはよくも揃ったね。これからも仲良く競争しましょうや」

「洋書の輸入を通じ日本の文化に貢献すると云う本来の使命感はお互い一ツなんだから」

「なるほど、理想は高く、利益は低くか」

「又、よけいな事を」(大笑) (終)

特別合同セール参加社一覧

(A. B. C 順)

社 名	所 在 地	専 門 分 野
美術出版社	(291) 7986 千代田区神田錦町 1～6	美術、建築、デザイン
第三書房	(293) 7531 千代田区神田猿樂町 2～6	フランス文学書
富士洋書	(661) 0572 中央区日本橋小伝馬町1～7万 文堂ビル	I. D、建築、インテリア
福本書院	(811) 4292 文京区本郷 4～37～15	哲学、宗教、文学
ゲーテ書房	(211) 7839 千代田区丸の内 2～2 丸ビル 560 区	ドイツ文学書
白水社	(291) 7811 千代田区神田小川町 3～24	フランス文芸、評論、辞書
原書店	(811) 6091 文京区本郷 5～28～1	法律、政治、社会、歴史 etc.
郁文堂出版	(814) 5571 文京区本郷 6～17～8	ドイツ文学
医学書院	(812) 0957 文京区本郷 2～13～10	医学書
イタリア書房	(262) 1656 千代田区神田神保町 2～23	イタリア、フランス、スペイン
海外出版貿易	(292) 4271 千代田区神田司町 2～21	全分野
関東書籍	(294) 2701 千代田区神田小川町 3～14	全分野
紀伊国屋書店	(354) 0131 新宿区角筈 1～826	全分野
北沢本店	(263) 0011 千代田区神田神保町 2～5	英米文学、社会科学
教文館	(561) 8446 中央区銀座 4～2	人文科学、社会科学
国際書房	(292) 4951 千代田区神田小川町 3～5	学術全分野
極東書店	(265) 7531 千代田区神田神保町 2～2	リファレンス、社会科学、人文科学
イー・メクレンブルグ商会	(591) 8666 千代田区有楽町1～2 日比谷朝日生命館	ドイツ書、経済技術他
明治書房	(291) 0726 千代田区神田駿河台 2～4	美術全般
三善	(398) 9161 杉並区天沼 2～2～19	ペンギン・ブック、英文学
内外貿易	(400) 2326 渋谷区広尾 1～7～3～107	語学
ナウカ	(262) 1047 千代田区神田神保町 2～2	地理学
日本出版貿易	(292) 3751 千代田区神田猿樂町 1～3	ソビエト、東欧、欧米、全分野
日本洋書販売配給	(202) 4461 新宿区西大久保 3～10	理工学書
オリオン	(293) 0901 千代田区神田神保町 1～55 宇田川ビル	文庫本他
三洋出版貿易	(535) 3391 中央区宝町 2～8 宝友ビル	美術、写真、デザイン、建築、理工学
竹内書店	(404) 8571 港区北青山 2～12～35	理工学、ソノシート
東光堂書店	(272) 1966 中央区日本橋通 1～5 中内ビル	経済、数学、コンピューター
チャールズ・イー・タトル	(811) 7106 文京区水道 1～2～6	建築、技術、デザイン
ユー・エス・アジアテック	(591) 5181 港区新橋 1～13～12 堤ビル	全分野
		自然科学

昭和43年 9 月

特報沖 1 号

洋書輸入協会

洋書交換委員会

東京都中央区日本橋江戸橋 1—15—5

藍沢ビル 302 号室 電話 271—6901